

PROGRESS ~前進~

毎日の様子更新中！泉ヶ丘東中HPはこちらから ⇒



「基本的な生活習慣」を身につけよう
＜今後も継続＞

保護者の皆様
本年度の生活指導へのご協力、本当にありがとうございました。おかげさまで、比較的良い状態で色々な活動を進めることができました。
春休みも含め、ご家庭での生活指導を引き続きよろしく願いいたします。

令和5年度が終わります…振り返り

明日、令和5年度の修了式を迎えます。学年集会や、教育相談・懇談等で、色々な面からの振り返りがされていると思います。

先生（桐山）からは、「生活指導」という側面から振り返りと反省をしてみようと思います。

4月の始業式で、以下のような話をし、目標を掲げました。

- ① 「基本的な生活習慣の確立」－社会生活に適応し、「生きる力」を身に着ける
(時間を守る・その場に応じたあいさつができる・自主的な環境整美)
- ② 「【東中は日本一！】と全員が自信を持って言える東中にする」

先生たちはこれらの目標を軸に、日々様々な働きかけを皆さんにしてきました。また、今年度は生徒会執行部の皆さんを中心に、皆さんの方からも「日本一」というキーワードが出てくるようになりました。

さて、皆さんに質問です。

「基本的な生活習慣は身につきましたか？」

「【東中は日本一！】と全員が自信を持って言える東中になりましたか？」



東中の雰囲気は、昨年にも増してレベルアップしたと感じています。「当たり前のことを当たり前」できるようになってきたと思います。ただ、これで満足してはいけません。まだまだ自分に甘い人、自分勝手な人がいることも事実です。来年度は、さらに「日本一」に近づくことができるようにしていきたいですね。

制服の着こなしがルーズな人がいます。ボタンをはずす、ズボンをさげる、スカートを短くする等……。

制服は葬儀や結婚式にも着用できます。つまり制服は服飾文化では「フォーマルウェア（正式な服装）」なのです。

ポイントはここです。「フォーマルウェア」の着こなしにおける最大のルールは「ドレスダウン（着くずすこと）は存在しない」という点です。結婚式やノーベル賞授賞式に着くずして参列する人はいません。制服を着くずしているというのは「ファッションを知らない」ということです。

もちろん、きちんとした服装は、学習に向かう気持ちの表れでもあります。しっかり学ぶ人は、服装もきちんとできる人です。高校の入学試験でも制服を含む態度や面接などを重視する学校が増えてきています。自分の進路を切り開くとともに、社会に出てもしっかり通用する人をめざし、明日からは、制服をカッコ良く、きちんと着こなしで登校してください。

【ちょっといい話】～地域の方より～

卒業式の前日だったと思います。

下校指導前に正門を開けに行くと、散歩をされていた地域の方が、先生（桐山）に向かって話しかけに来られました。開口一番、「東中は、ここ最近本当に雰囲気がよくなりましたね！」と、非常にありがたい言葉をかけてくださいました。

その方は、15年ほど前にこちらに引っ越してこられたそうですが、この15年の間で、グングンと雰囲気がよくなるようすを見ておられたようです。

特に言っておられたのが、＜あいさつ＞について…「生徒の皆さんが、本当によくあいさつしてくれる」と…また、「先生方も、毎朝門の前で元気にあいさつしてくださる」と…先生（桐山）にとっても、非常に嬉しく感じる言葉でした。

毎日、当たり前のようにやっていること…どこで誰が見てくださっているかわかりません。今回は「いい話」でしたが、これは「悪い話」にもつながります。だからこそ、毎日自分に正直で、素直で、前向きに過ごしていかなければならないのだと思います。4月からも、頑張りましょう。

昨年度と同内容を、ここに紹介します。

制服については、以前「ドレスコード」という観点での話を、集会でしましたし、生徒指導通信でも紹介しました。

「制服を着くずしているというのは「ファッションを知らない」…皆さんがよく使っている言葉を借りると、「ダサい」ということですね。

年度末のタイミングです。自問自答してみてください。

「カッコいい」と思っていることが、実は…